

令和3年5月14日

保護者各位

浦河町立浦河小学校

校長 木田 理博

一人一台のタブレット端末 (iPad) を活用した新たな学びについて

浦河町教育委員会では、G I G Aスクール構想の実現に向け、町内小・中学校に在籍するすべての児童・生徒に1人1台のタブレット端末 (iPad) を配備し、各学校においてその活用が始まっています。また、学校だけでなく自宅にも持ち帰ることで、児童・生徒が切れ目なく学習に取り組む環境を整備するとともに、家庭と学校との新たなつながり方を創り出していきます。

G I G A (Global and Innovation Gateway for All) スクール構想とは…

1人1台の端末と、通信ネットワークを一体的に整備することで、子どもたち一人ひとりの資質・能力をより効果的に育成できる教育 ICT 環境を実現していく構想。

浦河小学校においても、令和3年度スタートから、2年生以上の学級において、担任と児童らによって、教科を問わず、さまざまな活用実践を繰り広げているところです。また、保護者の方を通して、自宅での活用状況についても、ご意見をいただきました。それらを受けて、以前配付(4月14日付け)している「iPadの活用について」に加えて、「iPadの家庭における活用ルール(確認と追加)」 「学校・家庭での学び、学校と家庭とのつながりが変わる!」として、あらためてご案内いたします。

なお、学校においては、メディアリテラシーに関することと、健康(目や睡眠時間など)に関することについては、継続的に指導して参ります。

つきましては、今回のご案内をよく読んでいただき、ご理解・ご協力いただくとともに、ご不明の点がありました、本校教頭までお問い合わせください。